

CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 5/Feb/2018/vol.479

よもぎ・蓬 Mugwort

よもぎはとても生命力にあふれた植物で、その昔はいたるところに生えているものを家に持ち帰って蓬餅につかったり、天麩羅にしたりまたは煎じたりと日々身近に使っていたという思い出のある方もいらっしゃるでしょう。中国では漢方薬としても、艾葉(ガイヨウ)(艾=『病を艾(止)める』)という意味から様々に使われていた薬草でもあり、飲んでもつけても何においても万能な植物といわれてきました。お灸のもぐさ(艾)は、このよもぎであることも知られています。香りも色としてもその独特で、親しみやすい雰囲気好まれており、人を助ける草ということから魔除けや厄除けとしての意味合いも含めて節句に使われてきた経緯もあります。日本人にとってはDNAの中に、これらの五感を通じての思い出もしっかりと受け継がれているよもぎは、それが持つ鮮やかな緑色と風味を利用して、ジャンルを問わずにお使いになるのも面白いかもしれません。少しオリエンタルな雰囲気を醸しながらも、香りと色味で独特の風合いを作り出すことも可能な食材の蓬は、日本人の魂を揺さぶる代表的なハーブの一つとして数えられます。